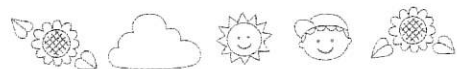


さんまのりあ通信



夏、真っ盛り！毎日、お日さまがとっても元気（^^）！この季節になると思い出すのは、相模原の事業所で出会った男の子。日中の暑さに腹を立て「お日さまのバカ野郎！こんなに元気になりやがって。」とまじめにお日さまに向かって怒っていました。側で見ていて楽しくて、笑いが止まりませんでした。その子の怒りを静めるための特效薬は、わたしのマッサージでした。身体全身を強くマッサージすると「あ、もう大丈夫」と機嫌が治るのです。それぞれみんな面白い特徴があるなあと感じたものでした。



わたしは自閉傾向のあるお子さんが大好きです。一人ひとりの、その子なりのこだわりの部分にこちらも視点を合わせ何かを感じられた時、面白さを共有できた瞬間は、目の前の世界がパア〜と開けるような幸せを感じるのです。その「こだわり」がハッキリしている子もいれば、目に見えず、目立たず、地味で、とてもとても分かりにくい子もいます。年齢によって変化し、いろいろな形で自閉傾向の特徴が突出する、そのメカニズムがたまらなく魅力に感じるのです。

わたしはずっと前から療育を受けるお子さんたちには、医療との連携をお勧めする方針です。ままのりあでも小さい頃から児童精神科など専門医と繋がってくださっているママたちがたくさんいます。専門医とひと言で言っても、すぐに診断をつける方、傾向として伝える方、お薬の処方に関しても積極的な方、あまり勧めない方とドクターによって違います。医療と繋がることはドキドキするし、不安もあるでし

ょう。でも、いざ慣れてみると必ず、繋がって良かったと思えるはずです。時期的なものもあるので、焦らず、ゆっくり考えていきましょう。



最近、「みんなと一緒にできないんです...」とお悩みのママとお話しします。とさく、「みんなと一緒に！」を尊重される日本ですが、わたしは「みんなと一緒に」ほど、つまらないことはないと考えています。「ぼくはどうしたい」のか、「わたしはどうしたい」のか、みんなに合わせるのではなく、「自分の思いを大切に」してほしいのです。その結果、遊び場において友達と触れ合い、遊びを共有できたことが楽しくった！そこから人との関わりが始まるのだと思います。「自己チュウ」ということばがありますが、わたしは「自己チュウ」で楽しく笑っているお子さんたちが大好きです。そう言うわたしも、もちろん「自己チュウ」。ママたちも「自己チュウ」で良いんじゃないかな〜（^^）！



7月22日（火）から夏休み！プールが始まります。今年は小さいプールのみなので、いつものように2階でも遊べるように整えています。ままのりあ特製かき氷もお楽しみに♪

暑い夏、「自己チュウ」パワーを發揮して乗り切りましょう。



〒289-1326
千葉県山武市成東 2256-20 (元京進予備校)
※駐車場有り ※バス停:成東高校前下車 徒歩約3分
電話:0475-71-3837 FAX:0475-71-3838
E-mail:genri@mamanaria.or.jp
ホームページ:https://www.mamanaria.or.jp/sanmy/home.html